

1	<p>○「佐藤康太郎選手（宮城農業高校）」が世界ユース選手権大会に出場</p> <p>マレーシアで開催される世界ユース選手権大会に，日本代表として出場する宮城県農業高等学校ウエイトリフティング部の佐藤康太郎選手並びに関係者が，その報告のため10月11日（火）に県を表敬訪問した。</p> <p>【概要】 大会名 世界ユース選手権大会 日程 平成28年10月20日（木）～10月25日（火） 開催地 マレーシア ペナン市 結果 19位</p>	 <p>(担当：スポーツ健康課)</p>
2	<p>○県代表選手が全国都道府県対抗アマチュアゴルフ選手権大会に出場</p> <p>岐阜県で開催される第34回全国都道府県対抗アマチュアゴルフ選手権大会に宮城県代表として出場する選手並びに関係者が，その報告のため10月17日（月）に県を表敬訪問した。</p> <p>【概要】 大会名 第34回全国都道府県対抗アマチュアゴルフ選手権大会 日程 平成28年10月26日（水）～10月27日（木） 会場 岐阜関カントリー倶楽部</p>	 <p>(担当：スポーツ健康課)</p>

3 ○「福原愛選手」及び「庄子健選手」が知事表敬

2016リオデジャネイロオリンピック・パラリンピックにおいて銅メダルを獲得された福原愛選手及び庄子健選手並びに関係者が、その報告のため10月18日（火）に県を表敬訪問し、村井知事から「特別表彰」を授与した。記念品として福原選手へ「玉虫塗ペアワイングラス」、庄子選手へ「雄勝硯石皿」を贈呈した。

【概要（福原選手）】

大会名 第31回夏季オリンピック競技大会
日 程 平成28年8月5日（金）～平成28年8月21日（日）
開催地 ブラジル リオデジャネイロ
結 果 卓球女子団体 第3位

【概要（庄子選手）】

大会名 第15回夏季パラリンピック競技大会
日 程 平成28年9月7日（水）～平成28年9月18日（日）
開催地 ブラジル リオデジャネイロ
結 果 ウィルチェアラグビー 第3位



(担当：スポーツ健康課・障害福祉課)

4 ○全国高等学校総合文化祭広島大会 宮城県代表作品展を開催

広島県を会場に7月30日（土）から8月3日（水）まで行われた第40回全国高等学校総合文化祭広島大会に出品した「美術」「写真」「書道」部門の宮城県代表作品展を開催した。

【概要】

開催期間 平成28年10月18日（火）～28日（金）（土・日を除く。）

場 所 県庁1階ロビー及び2階回廊（壁面展示）

展示内容 ①絵画7点

②写真8点

③書道6点

そ の 他 ・平成29年度に本県を会場に開催される「第41回全国高等学校総合文化祭（みやぎ総文2017）」のパネル展も同時開催
・宮城野高等学校美術科，東北生活文化大学高等学校美術・デザイン科，仙台二華高等学校美術部の作品も展示



(担当：生涯学習課・全国高校総合文化祭推進室)

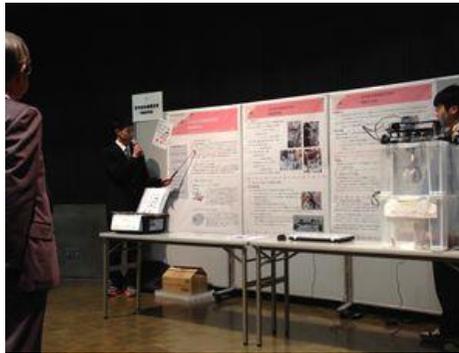
5	<p>〇みやぎ高校生マナーアップフォーラム2016を開催 みやぎ高校生マナーアップ運動の一環として、みやぎ高校生マナーアップフォーラム2016を開催し、望ましい人間関係の在り方に関するワークショップで高校生同士が意見を交わし合い、いじめ問題等に対する課題意識やより良い学校生活を送るために必要なことを学んだ。</p> <p>【概要】 日 時 平成28年10月18日(火) 午後1時から午後3時45分まで 場 所 宮城県庁行政庁舎2階 講堂 講 師 (株)プロジェクトアドベンチャージャパン(PAJ) 内 容 ワークショップ(生徒対象) テーマ「今ここにあるいじめを見過ごさないために」 参加生徒 県内高等学校 代表生徒129名, 教員66名</p>	 <p>(担当：高校教育課)</p>
6	<p>〇みやぎ総文2017プレ大会(器楽・管弦楽等)を開催 平成29年夏に宮城で初めて開催される「第41回全国高等学校総合文化祭(みやぎ総文2017)」の器楽・管弦楽等の各部門について、本番を想定したプレ大会を開催した。</p> <p>【概要】</p> <p>① 器楽・管弦楽部門 日程：平成28年10月19日(水) 会場：岩沼市民会館 内容：県内高校の16団体がオーケストラ、ギター、マンドリン等を中心とした演奏・合唱を発表</p> <p>② 文芸部門 日程：平成28年10月20日(木)～21日(金) 会場：東京エレクトロンホール宮城 内容：青葉城址及び松島を巡る文学研修や記念講演会等を開催</p>	 <p>① 器楽管・弦楽部門</p>  <p>② 文芸部門</p>

③ 工業部門

日程：平成28年10月29日（土）

会場：登米祝祭劇場

内容：県内高校生による工業系部活動の
成果発表



③ 工業部門



④ 日本音楽部門

④ 日本音楽部門

日程：平成28年10月29日（土）

会場：多賀城市文化センター

内容：高校生による箏曲合奏や尺八の演奏



⑤ 合唱部門

⑤ 合唱部門

日程：平成28年11月3日（木）

会場：東京エレクトロンホール宮城

内容：県内高校25校による合唱

⑥ 自然科学部門

日程：平成28年11月5日（土）

会場：石巻専修大学

内容：物理，化学，生物，地学の各分野の
研究成果発表



⑥ 自然科学部門



⑦ 写真部門

⑦ 写真部門

日程：平成28年11月9日（水）～13日（日）

会場：宮城県美術館

内容：県内高校生による写真作品381点を展示。
作品審査を行い，上位8作品を来年のみやぎ
総文2017に出展

⑧ 放送部門

日程：平成28年11月12日（土）
会場：日立システムズホール仙台
内容：アナウンス部門，朗読部門等6つの部門を開催



⑧ 放送部門

⑨ 特別支援学校部門

日程：平成28年11月12日（土）
会場：宮城県庁，勾当台公園
内容：県内14校の特別支援学校の生徒による作品展示・販売や和太鼓やフラダンス等の演奏・演技のステージ発表



⑨ 特別支援学校部門

⑩ 演劇部門

日程：平成28年11月12日（土）～13日（日）
会場：イズミティ21
内容：県内6地区の大会で選出された12校がコンクール形式で上演
最優秀賞の学校は，来年のみやぎ総文2017に出場



⑩ 演劇部門

⑪ 吟詠剣詩舞部門

日程：平成28年11月13日（日）
会場：美里町文化会館
内容：県代表高校生（古川黎明高校）による発表と県吟詠剣詩舞道総連盟指導者による模範演技披露



⑪ 吟詠剣詩舞部門

(担当：全国高校総合文化祭推進室)

7	<p>○「デンソー女子陸上部」が知事表敬 クイーンズ駅伝in宮城に出場する、前年度優勝のデンソーチームの選手並びに関係者が、その報告のため10月24日（月）に県を表敬訪問した。</p> <p>【概要】 大会名 クイーンズ駅伝in宮城第36回全日本実業団対抗女子駅伝競走大会 日程 平成28年11月27日（日） 開催地 宮城県</p>	 <p>(担当：スポーツ健康課)</p>
8	<p>○大河原商業高校ギター部が第47回全日本ギターコンクール合奏部門・学校の部で、最優秀賞を受賞 第47回全日本ギターコンクールの合奏部門・学校の部で、最優秀賞（1校のみ）を受賞した大河原商業高校ギター部の生徒及び関係者が、その報告のため10月25日（火）に県を表敬訪問した。</p> <p>【大会概要等】 大会名 第47回全日本ギターコンクール 日程 平成28年10月15日（土） 会場 東京都江戸川区総合文化センター 主催 日本教育ギター連盟・国際ギターオーケストラ協会 成績 合奏部門・学校の部 最優秀賞 ※ 今回の受賞をあわせ、最優秀賞21回、特別金賞及び金賞14回、銀賞1回、銅賞2回を受賞している。 活動状況 昭和50年創部。40年間連続全国大会出場，うち33年間連続入賞 その他，定期演奏会の開催や大河原町民文化祭に出演</p>	 <p>(担当：生涯学習課)</p>

9	<p>○オリンピック・パラリンピック教育「おもてなし講座」を開催 オリンピック・パラリンピック教育の一環として、筑波大学の江上いずみ氏を講師にお招きし、「おもてなしの心」をテーマに、県内の希望する小・中・高等学校で「おもてなし講座」を実施した。</p> <p>【概要】 日程・会場 ①平成28年10月26日（水） 大崎市立古川第三小学校（6年生/120名） 宮城県石巻北高等学校（全学年/560名） ②平成28年10月27日（木） 大崎市立古川第五小学校（6年生/160名） 富谷市立あけの平小学校（4年生/100名） ③平成28年10月28日（金） 宮城県岩出山高等学校（3年生/90名） 宮城県大河原商業高等学校（全学年/560名）</p> <p>講師 江上 いずみ氏（筑波大学客員教授） 演題 「おもてなしの心と異文化理解 ～2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて～」</p>	 <p>(担当：スポーツ健康課)</p>
10	<p>○仙台東高等学校が創立30周年記念式典を開催 昭和62年4月、本県で77番目の公立高等学校として初の「英語科」が設置された仙台東高等学校が創立30周年の節目の年を迎え、在校生、保護者、来賓、同窓生、教職員等の約1,000名で記念式典を開催した。</p> <p>【概要】 日時 平成28年10月28日（金） 午後1時から 会場 東京エレクトロンホール宮城 大ホール 参加者 在校生830名、保護者、来賓、同窓生、教職員等、合計約1,000名 内容 ○記念式典 校長式辞・実行委員長挨拶・生徒代表「誓いの言葉」 ○記念講演 吉井雅之氏：(有) シンプルタスク代表取締役 「夢を叶えるための習慣術～高校時代に身につけておきたい習慣とは～」 ○記念演奏 須貝麻由さん：平成28年3月卒業、本校27回生 第8回津軽三味線日本一決定戦優勝者による三味線演奏</p>	 <p>(担当：高校教育課)</p>

○宮城県選手が全国防具付空手道選手権大会で優勝

第54回全国防具付空手道選手権大会に出場し、優秀な成績を収めた宮城県防具付空手道連盟に所属する選手及び関係者が、その報告のため10月28日（金）に県を表敬訪問した。

【大会概要】

大会名 第54回全国防具付空手道選手権大会

期 日 平成28年9月18日（日）

会 場 東京武道館

結 果 組手個人 優 勝 8名，準優勝 7名，第3位 13名

組手団体 優 勝 2チーム，準優勝 2チーム，第3位 2チーム

型 個人 第3位 2名



(担当：スポーツ健康課)

○「防災キャンプ指導者研修会」を開催

自然災害に対して主体的に対応するたくましい青少年の育成と地域防災力の基盤となる地域コミュニティの醸成を目的とした「宮城県防災キャンプ推進事業」において、地域防災力を推進することができる指導者を育成するため、今年度はじめて「防災キャンプ指導者研修会」を開催した。

【概 要】

日 程 平成28年10月28日（金）・29日（土）

場 所 松島自然の家

内 容 ・HUG（避難所運営ゲーム）
・サバ飯体験（ポリ袋でつくるサバイバル飯）
・防災ウォークラリー

参加者 53名（28日 28名，29日 25名）



(担当：生涯学習課)

○『ルルブル親子スポーツフェスタ』を開催

「ルルブル」(しっかり寝ル・きちんと食ベル・よく遊ブで健やかに伸びル)の一層の認知拡大と理解の促進を図るとともに、体を動かすことの楽しさや心地よさを親子で実感し、日常生活の中で主体的に外遊びや運動・スポーツに取り組む習慣の定着を図ることを目的とした参加体験型イベント「ルルブル親子スポーツフェスタ」を開催した。

【概要】

開催日 平成28年10月30日(日)

場 所 石巻専修大学

内 容

- ① 朝原宣治かけっこ教室&陸上教室(ゲスト:朝原宣治さん(陸上短距離元日本代表,北京オリンピック銅メダリスト))
- ② まゆおねえさんと踊ろう!(ゲスト:いとうまゆさん(NHK Eテレ「おかあさんといっしょ」4代目ダンスのおねえさん))
- ③ みんなで踊ろう!(女川小学校のみんなと女川体操・ルルブルロックンロール♪)
- ④ 楽天イーグルス親子野球教室
- ⑤ ベガルタ仙台親子サッカー教室
- ⑥ 仙台89ERS親子バスケットボール教室・89ERSチアーズダンス教室
- ⑦ 親子でつながるヨガ教室・体力測定コーナー・親子ふれあい体操
- ⑧ ニュースポーツ体験コーナー 等

参加者数 約410組 約1,400人



(担当:教育企画室)

○（公社）24時間テレビチャリティー委員会が宮城県へマイクロバスを贈呈

日本テレビ系列各社による24時間テレビ「愛は地球を救う」では、全国各地に寄せられた募金により、これまで多くの自治体や団体に寄付が行われており、その活動の一環として、今回初めて宮城県への支援としてマイクロバスが贈呈され、その贈呈式が開催された。

【概要】

日程 平成28年10月28日（金）

場所 松島自然の家 野外活動フィールド管理棟1階

【マイクロバスの活用】

東日本大震災による津波被害により移転再建を余儀なくされた松島自然の家で活用することとし、平成29年度春に予定している野外活動フィールドのオープン後から、自然の家と最寄り駅間の利用者送迎や各活動プログラムの活動場所までの移動等に使用する予定。



(担当：生涯学習課)

○仙台東高等学校が「グローバルウィーク2016」を開催

仙台東高等学校では、目指す学校像の一つに「英語教育と国際交流・国際理解教育に力を入れている学校」を掲げており、学校全体で国際理解に対する意識を高めることを目的として国際的に活躍されている方々を招聘し、国際講演会や異文化理解講座などの行事を集中的に行う「グローバルウィーク2016」を開催した。

【概要】

日程 平成28年10月31日（月）～11月4日（金）

場所 仙台東高等学校

内容 ①JENESYS2.0中国高校生訪日団短期招聘事業（日中青少年交流事業）

・中国高校生30人が仙台東高校での授業や部活動等を体験

②国際講演会

・講師 東京外国語大学大学院 総合国際学研究院 教授 青山弘之氏

③MIA（宮城県国際化協会）講師による国際理解・異文化理解講座

・アルジェリア、トルコ、インドネシアの講師による異文化理解講座

④IVY（NPO法人）講師、ALTと有志による国際理解講座

・講師 IVY 加藤 遙氏

※その他、期間中にパネル展示や募金活動等を実施



(担当：高校教育課)

○みやぎ教育の日推進大会を開催

みやぎ教育の日推進大会は、「みやぎ教育の日を定める条例」が制定された平成17年度に実施したみやぎ教育の日制定記念式典を含め、毎年、県教育委員会とみやぎ教育の日推進協議会との共催で実施しているもので、今年で12回目を迎えた。

【概要】

日時 平成28年11月1日（火）午後1時30分から午後4時まで

場所 ホテル白萩「錦の間」

内容 (1) 発表『『知ること』から始めよう』

仙台市立三条中学校3年 水野 有理さん

国際協力機構 国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト2015

最優秀賞（国際協力機構理事長賞） 受賞

(2) 実践発表「わたりの協働教育」

～亘理町防災キャンプ，放課後楽校の取組をとおして～

亘理町教育委員会生涯学習課 主幹 横田 淳氏

平成27年度宮城県協働教育プラットフォーム事業実践事例

(3) アトラクション 「吹奏楽演奏」

仙台市立東六番丁小学校スクールバンド

創部40年目，現在部員25名

吹奏楽コンクール宮城県大会4年連続金賞受賞

(4) 講演 演題「これからの教育はどうあるべきか」

～教育の現状と課題～

講師 熊野 充利氏（宮城教育大学副学長）



(担当：総務課)

○ICT機器を活用した公開授業・成果発表会を開催

県教育委員会で推進している「MIYAGI Style」（ICT機器（タブレットPC）を活用した授業）の効果検証等のため実施している「ICT利活用授業力向上プロジェクト事業」の実施6校による公開授業及び成果発表会が開催された。

【概要】

17

日 程 平成28年10月31日（月）

場 所 宮城第一高校

実施校 宮城第一高校，蔵王高校，古川黎明高校，涌谷高校，岩沼高等学園，小松島支援学校

内 容 ①公開授業（国語，日本史，化学，物理，家庭）

②全体会（実施校6校の実践内容の発表）



（担当：教育企画室）

○柴田高等学校が創立30周年記念式典と硬式野球招待試合を開催

昭和61年4月に普通科と県内初の体育科を併置して開校した柴田高等学校が31年目を迎えるに当たり，在校生，保護者，来賓，同窓生，教職員等の約700名で記念式典を開催した。また，福島県内の高校を招き，硬式野球の招待試合を開催した。

【概要】

18

○記念式典

日 時 平成28年11月4日（金） 午後1時から

会 場 柴田高等学校

参加者 在校生475名，保護者，来賓，同窓生，教職員等，合計約700名

内 容 ・記念式典 校長式辞・生徒代表あいさつ 等

・記念講演 吉井雅之氏：(有) シンプルタスク代表取締役

○野球招待試合

日 時 平成28年11月5日（土） 午前9時30分から

場 所 柴田球場

対戦相手 福島県聖光学院高等学校硬式野球部



（担当：高校教育課）

○みやぎ総文2017 プレ大会【パレード・総合開会式】を開催

平成29年夏に宮城で初めて開催される「第41回全国高等学校総合文化祭(みやぎ総文2017)」に向けて、本番を想定したプレ大会(パレード・総合開会式)を開催した。

【概要】

○パレード

日時 平成28年11月6日(日)

出発式 午前10時30分～午前10時40分

パレード 午前10時40分～午前11時30分

会場 宮城野原公園陸上競技場～(宮城野通)～榴ヶ岡4丁目交差点

出発式 開式宣言, 生徒パレード委員会委員長挨拶, 実行委員会会長挨拶, テープカット

出演団体 総勢約600名

○県内高校マーチングバンド・バトントワリング部門参加団体

<マーチング> 宮城広瀬高校, 富谷高校, 石巻好文館高校, 仙台青陵中等
教育学校, 東北学院高校, 聖ウルスラ学院英智高校

<バトン> 聖ドミニコ学院高校

<チアリーディング> 泉高校

○中学校マーチングバンド

仙台市立東華中学校, 仙台市立宮城野中学校

○一般マーチングバンド

宮城県警察音楽隊, 仙台市消防音楽隊

○横断幕

みやぎ総文2017生徒実行委員会, みやぎ総文2017各部門,

南東北インターハイ, 2018信州総文祭

観覧者(運営役員(教員), 運営補助員(生徒)を含む)約1,300人

○総合開会式

日時 平成28年11月6日(日)午後1時30分～午後4時

会場 仙台サンプラザホール(1,800名収容)

コンセプト 「つながれ, 伊達の地で」

内容 (1) 歓迎コンサート(会場ロビーでの合唱アンサンブル演奏)

(2) プロローグ(短冊を素材とした寸劇)



- (3) 開催県紹介（宮城県紹介映像の上映）
- (4) 第一部 式典
- ① 部門代表生徒入場
 - ② 開会宣言
 - ③ 国歌斉唱
 - ④ 全国高等学校文化連盟の歌合唱
 - ⑤ 主催者挨拶
 - ⑥ 生徒実行委員長歓迎のことば（本大会への抱負）
 - ⑦ 大会イメージソング「^{あした}明日のために」合唱

- (5) 第二部 交流
宮城県生徒実行委員と長野県生徒実行委員の
文化芸術活動交流

- (6) 第三部 開催県発表
オリジナル構成劇「^{あした}天の川風～短冊がつなぐ想い～」
<あらすじ>

東日本大震災の津波で甚大な被害を受けた県沿岸部の高台に建つ「みやぎ大漁高校」。その図書館の片隅にひっそりと置かれた一本の古い七夕飾りは、度重なる災難を乗り越えてきた宮城の先人たちの「明日への希望」の象徴だった。震災によって途絶えた七夕祭りは、生徒たちの手によって、果たして復活を遂げられるのか…？

- (7) フィナーレ
宮城県生徒実行委員及び総合開会式関係生徒による
大会イメージソングの大合唱

出演生徒 約400人、観覧者 約1,000人



(担当：全国高校総合文化祭推進室)

20	<p>○本吉響高等学校が創立70周年記念式典を開催</p> <p>昭和21年津谷農林学校として創立され、平成11年「総合学科」に改編と同時に校名をあらためた本吉響高校が、創立70年目を迎え、在校生、保護者、来賓、同窓生、教職員等の約500名で記念式典を開催した。</p> <p>【概要】</p> <p>日時 平成28年11月11日（金）午後2時から</p> <p>会場 本吉響高等学校</p> <p>参加者 在校生294名、保護者、来賓、同窓生、教職員等、合計約500名</p> <p>内容 ○オープニング（ステージ映像） 開校した当時の様子から現在まで、70年の歴史を23人の歴代校長先生方の思い出とともに映像で紹介。 ○記念式典 校長式辞・生徒代表あいさつ 等</p>	 <p>(担当：高校教育課)</p>
21	<p>○平成28年度みやぎサイエンスフェスタを開催</p> <p>県内小学校・中学校・高等学校及び大学等の研究機関の連携による科学の祭典「みやぎサイエンスフェスタ」が開催された。</p> <p>【概要】</p> <p>開催日 平成28年11月12日（土）</p> <p>場所 宮城県第三高等学校</p> <p>内容 (1) 口頭発表 (2) 国際交流・サイエンスカフェ・科学実験教室 (3) ポスター発表</p> <p>科学研究実践活動推進を実施する宮城県内の高校生を中心に、SSH指定校の高校生、小・中学生、大学院生を加えた発表会</p> <p>対象 中高生の科学研究実践活動推進プログラムにおける科学研究実践活動を行う生徒及び県内のSSH指定校の生徒、宮城県内の小中学生、大学・研究機関関係者等</p> <p>※ 「みやぎサイエンスフェスタ」は、国立研究開発法人科学技術振興機構の事業である中高生の科学研究実践活動推進プログラムの指定を受け、県内小学校・中学校・高等学校及び大学等の研究機関の連携「みやぎサイエンスネットワーク」により行われる科学の祭典です。</p>	 <p>(担当：高校教育課)</p>

2 2

○平成28年度みやぎ産業教育フェア「さんフェア宮城2016」を開催

県内の専門高校等で学ぶ生徒が一堂に会し、「さんフェア宮城2016」が開催された。当日は、各専門学科の研究発表や意見発表、製作作品の展示のほか、体験コーナーや交流イベントも用意され、3万人を超える多くの来場者がありました。

【概要】

- 開催日 平成28年11月12日(土)
- 場 所 県庁1・2階, 県庁正面玄関前, 勾当台公園
- 参加校 産業教育に関する専門高校等(農業・工業・商業・水産・家庭・看護・福祉・総合学科・特別支援学校) 52校, 約1300名
- 内 容 意見・体験発表, 作品・研究発表, 作品展示, 学校生産物展示販売, 体験・実演ほか
- 来場者 約36,000人



(担当：高校教育課)

2 3

○「志教育フォーラム2016～志が未来をひらく～」を開催

児童生徒が将来にわたり自らの生き方を主体的に探求する意欲をもつことの大切さを広く県民の皆様知らせ、志教育の理念の一層の普及・啓発を図るため、志教育フォーラム2016を開催した。

【概要】

- 日 時 平成28年11月13日(日) 午後1時30分～午後4時
- 場 所 県庁2階講堂
- 内 容 (1) 基調講演 演題「志が未来をひらくーオリンピックへの道から見たものー」
講師 元フェンシングオリンピック日本代表 菅原 智恵子氏
(2) 「志教育支援事業」推進地区の取組紹介
(3) 会場参加者とのディスカッション
- 対 象 一般県民(教職員, 教育関係者, 保護者, 児童生徒含む。)
- 参 加 約160人



(担当：義務教育課)

はばたけ世界へ南東北総体2017

イベント開催!

2016年12月11日(日)

10:00~15:00

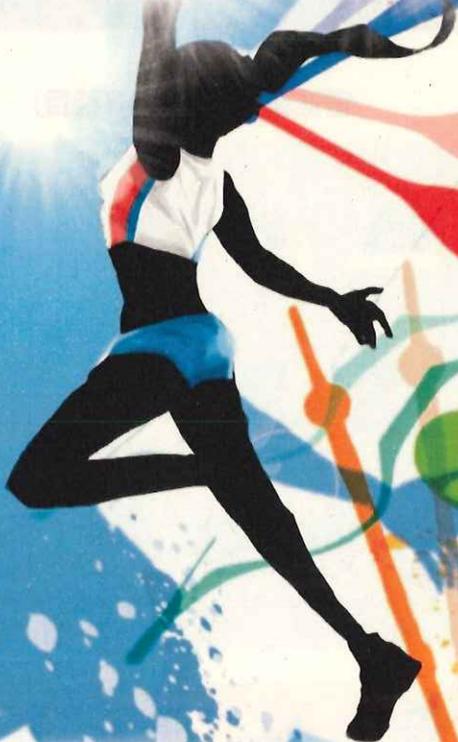
会場：山形国際交流プラザ
山形ビッグウイング

【主催：山形県実行委員会】

【共催：宮城県実行委員会・福島県実行委員会】

平成29年度 全国高等学校総合体育大会 79-IX

絆が絆 魅せよう僕らの若さ



はばたけ世界へ
南東北総体2017

2017 7/28 ▶ 8/20

来年の夏、

山形県・宮城県・福島県
の南東北3県でインターハイが
開催されます。

今回はインターハイを盛り
上げるべく、幹事県である
山形県でイベント
を行います!

山形県を中心とした、3県
の高校生が作り上げる今年
度最大のイベントです。
みなさん、ぜひ遊びに来て
ください!

主なイベント内容

(ステージ)

- ・ 友情の花の種伝達式
- ・ カウントダウンボード除幕式
- ・ インターハイ競技紹介
- ・ 文化部生徒による各種演奏
- ・ アスリートゲストの出演 等

(展示)

- ・ 高校生活動などの紹介
- ・ 山形県高校生によるブース出展 等



宮城県の高校生も出演します！

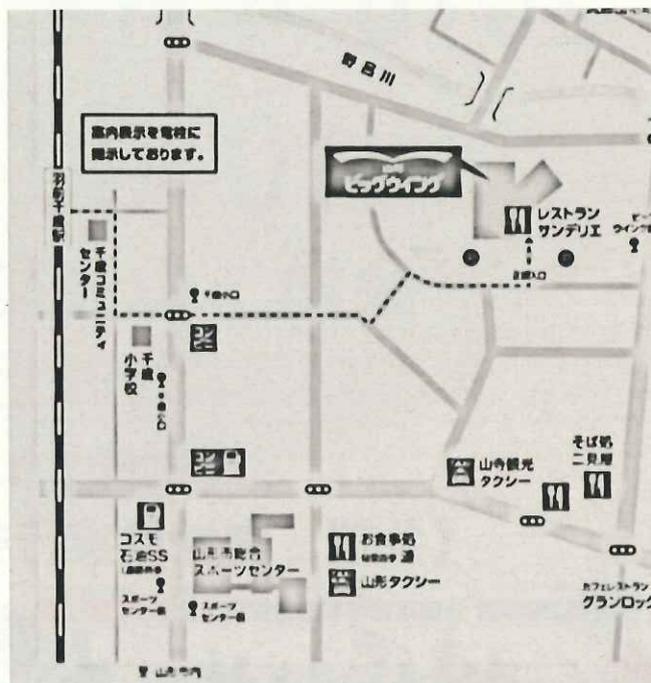
会場までのアクセス

山形県国際交流プラザ

山形ビッグウイング

〒990-0076 山形市平久保 100 番地

J R 仙山線 羽前千歳駅から徒歩 15 分



開催競技 (30 競技 34 種目)

山形県

(総合開会式、9 競技 10 種目)



福島県 (10 競技 11 種目)



※ヨット競技は和歌山県で開催

宮城県 (11 競技 13 種目)



© インターハイ

みやぎ総文2017 NEWSLETTER

集え伊達の地に創造の短冊に思いをのせて



大会マスコットキャラクター
むすび丸

資料配付 (3)

NO. 10
2016. 11. 22

開催まで
あと 251日!

プレ大会 (総合開会式・パレード) 開催!



平成28年11月6日(日)、来年の本大会を見据え、総合開会式とパレードのプレ大会を開催しました。

午前中に行ったパレードでは、県内の高校生をはじめとした総勢約600名が、宮城野原公園陸上競技場前を出発し、マーチングやバトン、チアリーディング等を披露しながら宮城野通を行進しました。秋晴れの空の下、沿道からたくさんの方に応援・ご観覧いただき、来年の本大会のPRにも繋がられたと思います。

午後から仙台サンプラザホールを会場に行われた総合開会式では、第1部の式典の中で、生徒実行委員会の三浦 凜理 委員長から、「今日までの生徒たちが積み上げてきた成果と、日頃の努力によって磨かれた高校生の輝きを肌で感じていただきたい」と挨拶がありました。また、200名を超える生徒で編成された音楽隊(合唱、管弦楽、吹奏楽)により、大会イメージソング「明日のために」の壮大な演奏が披露されました。

~みやぎ総文2017まめちしき~ その9 美術・工芸 部門

絵画、版画、彫刻、デザイン、工芸、映像など、各都道府県の代表として推薦された、様々な分野の美術作品約400点を展示する予定です。

みやぎ総文2017では、7月31日(月)から8月4日(金)までの5日間、宮城県美術館を会場に開催します。

個性あふれる作品の数々を、ごゆっくり鑑賞していただきたいと思います。



第2部の交流ステージでは、平成30年に2018信州総文祭を開催する長野県の生徒実行委員会の皆さんも出演し、宮城県のすずめ踊り、長野県の信濃の国ダンスを披露しました。

第3部の開催県発表では、仙台七夕をモチーフとした構成劇「あま^{あま}かわかせ 天の川風」を上演しました。公募で集まった劇キャストの生徒の中には演劇未経験者もあり、これまで一生懸命練習を重ねて、この日を迎えることができました。

グランドフィナーレでは出演者全員が舞台上に揃い、三浦委員長から本大会に向けた抱負と、ご来場の御礼が述べられました。会場の皆さまからは大きな温かい拍手をいただきました。

たくさんの生徒の力で創り上げました



今回のプレ大会では、生徒企画委員や出演者だけではなく、大会の運営補助員としてもたくさんの県内高校生が活躍しました。

パレードでは約120名の生徒が、出演団体の誘導や、パレードの隊列でプラカードや横断幕を持って出演する係などに分かれて活動しました。また、「おもてなし隊」として、パレードコースを巡回しながら観覧される方の質問にお答えしたり、美化清掃に取り組みました。

総合開会式では約140名の生徒が、受付や出演団体の誘導をはじめ、900名を超える観覧者への配布資料の袋詰め等、前日からの準備も含め懸命に取り組みました。

また、パレード・総合開会式の司会のアナウンスは仙台第一高校、仙台二華高校、仙台三桜高校、仙台向山高校、泉高校の生徒が行いました。



総合開会式の開式前には、ウェルカムコンサートとして、古川黎明高校の生徒がホワイエで合唱を披露し、来場された観覧者の皆さんをおもてなしました。

表舞台からは見えないようなところでもたくさんの生徒の力があつたおかげで、プレ大会は大盛況のうちに終わりました。まさに高校生が創り上げた大会となり、生徒も達成感を味わったことでしょう。

宮城県の高校生のチームワークで、来年の本大会もよりすばらしいものになるよう、今後さらに企画・検討を進めてまいります。



— 平成28年10月15日出陣 —

むすび丸がみやぎバ
まるごとフェスティ
バル2016に出演した中
で、みやぎ総文2017
のPRも行ってました。
大勢の前で、むすび丸
もいつも以上に元氣
いっぱいでした。



むすび丸出陣日記

— 平成28年10月22日出陣 —

第20回みやぎ県
民文化祭でPRブ
スといただきました。
の短冊プロジェクト
も実施し、来場者
の皆さんに御協力
いただきました。



— 平成28年11月3日出陣 —

県高文連石巻支部総合文化祭で
PRを行いました。会場となった
遊楽館を利用してたくさんの
子どもたちとも交流し、むすび丸
も元氣をもらいました！



POWER PUSH! あした「明日のために」

プレ大会前の1ヶ月間、宮城県庁では朝と昼の時間帯に、大会イメージソング「明日(あした)のために」を放送しました。また、仙台市のクロスロード商店街でも朝の時間帯に放送していただきました。

この曲はCDにして、県内の高校や関係機関に配布しております。お持ちの皆さんはぜひ大会PRにご活用いただきたいと思えます。また、曲はHPからもダウンロードできます。高校生のさわやかな演奏をぜひお聴きください！

～みやぎ総文2017まめちしき～ その10 書道部門

「漢字」「仮名」「漢字仮名交じり」「篆刻」「刻字」など、各都道府県から推薦された約300点の作品を展示します。

開催期間は7月31日(月)から8月4日(金)までの5日間、会場は仙台市の青葉体育館です。

文字が見せる力強さ、繊細さ、美しさ…様々な作品をお楽しみください。



【問合せ先】

第41回全国高等学校総合文化祭
宮城県実行委員会事務局
(宮城県教育庁全国高校総合文化祭推進室)
TEL 022-211-3883
E-mail miyagi-soubunsai@pref.miyagi.jp
HP <http://www.miyagi-soubun.jp/>



公式Youtubeチャンネルもあります！

youtube みやぎ総文2017チャンネル

検索



JAPAN HERITAGE

日本遺産

平成 28 年度 日本遺産認定

政宗

が育んだ

“伊達”

な文化

宮城県

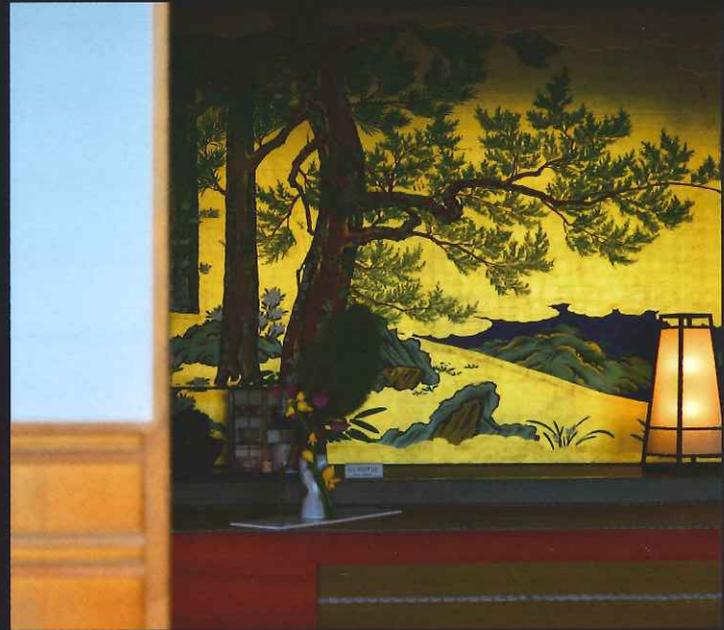
仙台市・塩竈市・多賀城市・松島町



歴代藩主による継承



大崎八幡宮／仙台市



観瀾亭及び障壁画／松島町

刻や極彩色からなる装飾性豊かな建造物や、金地に色彩豊かな濃絵で描かれた豪華絢爛な障壁画といった、桃山文化の豪壮華麗な手法を取り入れました。その一方で、伝統的な水墨画の世界も取り入れられ、具足や衣装などにも斬新な美意識が徹底されています。さらには南蛮文化の影響も受けており、西洋世

界への関心の高まりもみられました。政宗の文化的素養は、和歌や連歌、茶の湯、能楽、香といった伝統的な文化にも発揮され、これらは伊達家伝来の学を通して身につけられるとともに、当代一流の文化人との交流のなかで磨かれていきました。



政宗以後 文化の広

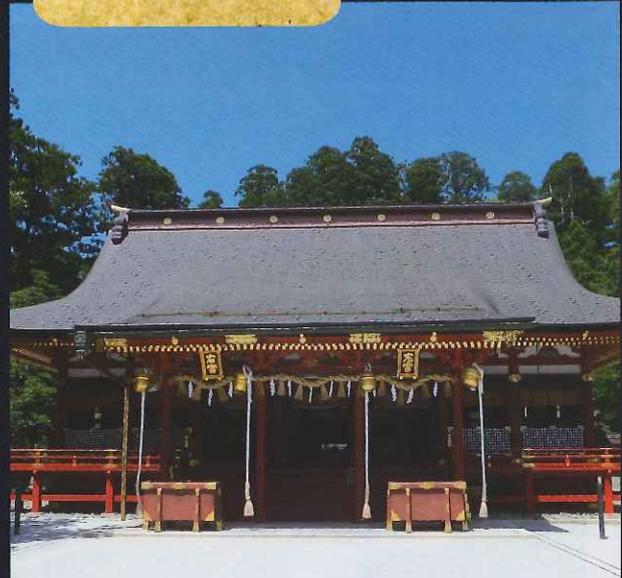
鹽竈神社歴代藩主奉納太刀／鹽竈神社博物館蔵



経ヶ峯伊達家墓所 瑞鳳殿／仙台市



協力：公益財団法人 瑞鳳殿



鹽竈神社／塩竈市



東照宮／仙台市



陽徳院霊屋／松島町



圓通院霊屋／松島町

の
まり

伊達政宗が築き上げた新しい文化は、その後さまざまな方面への広がりをもたせ、より一層熟成されていき、その文化は現在宮城に暮らす人々の生活のなかにも深く根付いています。

時代を越えた 広がり

政宗の文化に対する姿勢は、2代忠宗、3代綱宗、4代綱村、5代吉村と、次代の藩主たちに受け継がれ、さらに深化、発展を遂げていきました。忠宗の手による東照宮、瑞鳳殿、圓通院霊屋、綱宗による陽徳院霊屋、綱村から吉村の手による鹽竈神社などの建造物には、政宗の志向した豪華絢爛さがうかがえます。



仙台藩歴代藩主所用具足／仙台市博物館蔵

※写真はイメージです。現在この展示は行われていません。



仙台藩歴代藩主所用陣羽織
(水玉文様陣羽織)／仙台市博物館蔵



茶杓(伊達政宗作)／仙台市博物館蔵

政宗 が育んだ “伊達” な文化



木造伊達政宗倚像／瑞巖寺蔵



仙台藩歴代藩主所用陣羽織
(山形文様陣羽織)／
仙台市博物館蔵



仙台藩歴代藩主墓所出土品
(金製ブローチ)／
仙台市博物館蔵



伊達政宗と 仙台藩の文化

仙台藩を築いた伊達政宗については、戦国大名として政治・軍事面での活躍は広く知られているところですが、その一方で時代を代表する文化人でもありました。上方に負けない気概で自らの“都”仙台を創りあげようと、政宗は古代

以来東北の地に根づいてきた文化の再興・再生を目指しました。伊達家で育まれた伝統的な文化を土台に、上方の桃山文化の影響を受けた豪華絢爛、政宗の個性ともいべき意表を突く粋な斬新さ、さらには海外の文化に触発さ



瑞巖寺五大堂 / 松島町



陸奥国分寺薬師堂 / 仙台市



瑞巖寺本堂・庫裡及び廊下・障壁画 / 松島町



時代の最先端・桃山文化の粋



政宗による 文化の確立

伊達政宗は、政治の拠点として新たに仙台城を築くにあたり、これまでの伝統を重視する姿勢をみせました。仙台は古代陸奥国府の所在地である宮城郡に位置することもあり、この地の名所・旧跡の再興と再生に力を尽くしています。

奈良時代の陸奥国分寺跡に薬師堂を建立し、

平安時代の坂上田村麻呂にゆかりがあり、室町時代には奥州探題大崎氏の崇敬を受けた大崎八幡宮を仙台に移転させました。また、鎌倉時代以来、陸奥国随一の名刹と称される松島円福寺を瑞巖円福禅寺として再興しています。その際、畿内から当代一流の技術者を呼び寄せ、手の込んだ彫



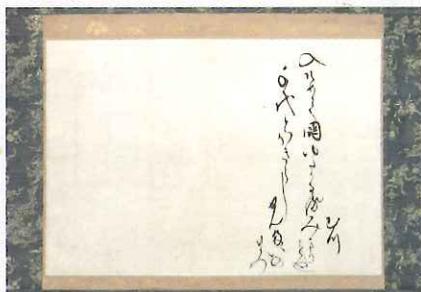
世界を睨んだ先見性



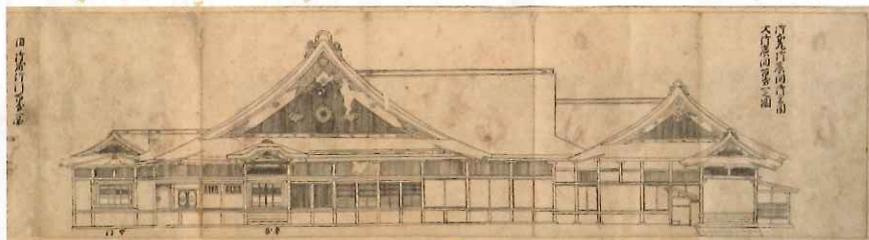
慶長遣欧使節関係資料(支倉常長像) / 仙台市博物館蔵



坤輿万国絵図 / 宮城県図書館蔵



伊達政宗和歌詠草「入そめて」/
仙台市博物館蔵



仙台城及び江戸上屋敷主要建物絵姿図(本丸大広間) / 仙台市博物館蔵



仙台城・若林城に関わる障壁画(扇面図屏風) /
仙台市博物館蔵



れた国際性、といった時代の息吹を汲み取りながら、新しい“伊達”な文化を仙台の地に華開かせていったのです。

そして、その文化は政宗だけに留まらず、時代を重ねるにつれ、後の藩主に、さらには仙台から

全国へ、武士から庶民にまで、さまざまな方面へ広がり、定着し、熟成を加えていきました。

仙台城本丸大広間障壁画鳳凰図 / 松島町蔵





藩によるみちのくの歌枕の整備と保護



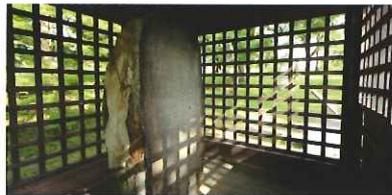
松島／塩竈市・松島町



多賀城跡附寺跡／多賀城市



雄島／松島町



多賀城碑／多賀城市



富山観音堂・梵鐘／松島町

全国への 広がり

都の文化にあこがれた政宗ですが、それとは反対に都人たちは、古来遠いみちのくをあこがれの地として数多くの歌枕を詠んでいることから、領内にある松島や木の下など宮城郡内の歌枕の地に御仮屋を建て、酒宴を楽しみました。政宗の歌枕への深い造詣は、忠宗や綱村による古典の研究や名所旧跡の調査に引き継がれ、藩を挙げて歌枕の地の再

発見と整備、保護に取り組みました。その成果は江戸にも伝わり、松尾芭蕉は歌枕の地を自らの目で確かめようと、松島をはじめ、壺碑、末の松山、興井、籬島、榴ヶ岡、薬師堂などの歌枕の地を訪れ、その様子を『おくのほそ道』で紹介しています。そしてこれがさらに大きな影響をおよぼし、仙台藩内の歌枕はますます全国へ広まってきました。



おくのほそ道の風景地



つゝじが岡及び天神の御社／仙台市



木の下及び薬師堂／仙台市



末の松山／多賀城市



壺碑(つぼの石ぶみ)／多賀城市



興井／多賀城市



籬が島／塩竈市



江戸時代以来の伝統の職人技



仙台御筆／仙台市



堤焼／仙台市



堤人形／仙台市



仙台平／仙台市



仙台張子／仙台市



仙台箆筭／仙台市

庶民への広がり

政宗が築き上げた文化は、仙台北城下の町人や職人など幅広い階層の人々に広がっていききました。仙台藩とのつながりの深い民俗芸能が、仙台北城下で上演され、藩の保護・制約のもとで演じられています。大崎八幡宮の社人が例祭に行っていた神楽、八幡宮別当が関わっていた盆の鹿踊・剣舞、正月の城下の賑わいに華を添えた田植踊などの民俗芸能は、旧仙台北城下及びその近郊の庶民などがその命脈を伝

えました。また仙台北城下が最も賑わった東照宮例祭の仙台祭は、伊達政宗をまつる青葉神社の例祭に行われる、仙台・青葉まつりに受け継がれています。

また仙台藩の御用を務めた御職人たちが担っていた工芸品は、仙台北城下の職人に引き継がれ、仙台平や仙台御筆、堤焼、仙台張子、仙台箆筭などへと広がっていき、今日でも伝統工芸品として生き続けています。



藩とのつながりが深い民俗芸能



大崎八幡宮の能神楽／仙台市



秋保の田植踊／仙台市



大沢の田植踊／仙台市



川前鹿踊・剣舞／仙台市



福岡の鹿踊・剣舞／仙台市



庶民への広がりを示す祭礼



仙台七夕／仙台市



大崎八幡宮の松焚祭
(どんと祭)／仙台市



鹽竈神社帆手祭・花祭／
塩竈市



仙台青葉まつり／仙台市

東日本大震災にあたり、国内外の皆さまからお寄せいただいたご支援に心より感謝申し上げます。



この国に生まれた。
あまた物語のあるこの国に――



日本



JAPAN HERITAGE

遺産



最古の島国を彩るストーリーの数々

BS-TBS 新番組『日本遺産』

2016年11月13日(日) あさ9時30分

シーズン1 放送スタート ※放送日は変更の可能性があります

協力：文化庁
製作：TBSビジョン 日本遺産プロジェクト



日本

JAPAN HERITAGE

遺産

世界に発信する普遍的な日本の価値を紹介する番組
「日本遺産」がスタート！

『日本遺産』シーズン1 放送ラインアップ

放送日	本編 1	本編 2
#1 11月13日	海と都をつなぐ若狭の往来文化遺産群(福井県)	鯨とともに生きる(和歌山県)
#2 11月20日	国境の島 嵯峨・対馬・五島(長崎県)	加賀前田家ゆかりの町民文化が花咲くまち高岡(富山県)
#3 11月27日	『古事記』の冒頭を飾る「国生みの島・淡路」(兵庫県)	相良 700 年が生んだ保守と進取の文化(熊本県)
#4 12月4日	飛騨匠の技・こころ(岐阜県)	かかあ天下一ぐんまの絹物語ー(群馬)
#5 12月11日	政宗が育んだ“伊達な”文化(宮城県)	未来を拓いた「一本の水路」(福島県)
#6 12月18日	“日本最大の海賊”の本拠地:芸予諸島(愛媛県・広島県)	木曾路はすべて山の中(長野県)
#7 12月25日	森に生まれ、森を育んだ人々の暮らしとこころ(奈良県)	日本磁器のふるさと 肥前(佐賀県・長崎県)
#8 1月8日	尾道水道が紡いだ中世からの箱庭的都市(広島県)	津和野今昔～百景図を歩く～(島根県)
#9 1月15日	「いざ、鎌倉」(神奈川県)	会津の三十三観音めぐり(福島県)
#10 1月22日	六根清浄と六感治癒の地(鳥取県)	近世日本の教育遺産群(茨城・栃木・岡山・大分県)
#11 1月29日	「四国遍路」(徳島・高知・愛媛・香川県)	『珠玉と歩む物語』小松(石川県)

※毎回、日本遺産 2 件ずつ紹介
※放送日は変更の可能性がございます

日本遺産とは

我が国の文化・伝統を語る上で欠かせない地域の歴史的の魅力や特色を、文化庁が「日本遺産 (Japan Heritage)」として認定しています。これまで取り上げられることの少なかった、魅力ある有形・無形の様々な文化財・風習などの認知を高め、日本の多様性に富む価値を世界にも発信しようとするものです。



ナレーション：草刈正雄